

諸手当 通勤届(15Km以上の場合)

1. 代理入力 (該当職員から代理入力依頼書を受けて)

「人事給与システムメインメニュー」の「代理申請」

「申請届出」 「諸手当」 「通勤届(自動車のみ利用、支給打ち切り)」から入力画面へ

・「02-1-02 15Km未満の場合」を参照。15Km以上の距離を入力すると、下記の画面が出てくる。

選択	交通手段(*)	出発(*)	到着(*)	距離(*)	所要時間(*)	乗車券等の種類(*)	運賃等の額(*)	備考
	私鉄			5 km	7 分	定期1ヶ月	円	
	バス			7 km	7 分	定期1ヶ月	円	
				km	分		円	
				km	分		円	
合計				19.1 km	30 分			

他に利用できる公共機関を、交通手段ごとに入力する。出発・到着は駅名やバス停留名を入力し、それぞれの距離・所要時間を入れる。
乗車券等の種類は、回数券等であっても「定期券」を選択する。
運賃等の額は「1ヶ月の金額」を入力する。
備考には、公共機関等の会社名、路線名を入力する。
入力後、確認をクリックすると画面が変わるので、内容を確認後申請をクリックし、印刷する。

出力後の用紙は、添付書類を付けて教育事務所に提出。

添付書類は「02-1-02 15Km未満の場合」を参照。

通 勤 届



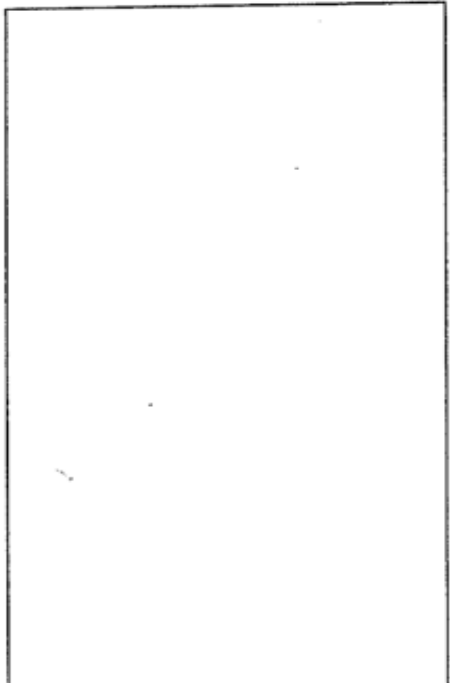
(表面)

71113015140

(平成19年11月13日 提出)

通勤経路の略図(経路朱線)

任命権者 西濃教育事務所長 様		勤務公署名 学校					
		所在地 岐阜県					
職名		氏名					
住居	岐阜県						
給与規則第29条の3の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。							
届出の理由(該当する□にレ印を付する。)			□ 直前の届出の区間と同一の区間がある。 [該当する区間に係る「順路」欄の□にレ印を付する。]				
<input type="checkbox"/> 1 新規 (<input type="checkbox"/> 異動に伴う通勤経路又は方法の変更の場合) <input checked="" type="checkbox"/> 2 住居の変更 <input type="checkbox"/> 3 通勤経路又は方法の変更 <input type="checkbox"/> 4 運賃等の負担額の変更 <input type="checkbox"/> 5 その他 ()			届出の理由が生じた日 平成19年11月12日				
順路	通勤方法別の	区 間	距離	所要時間	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備考
<input type="checkbox"/> 1	自動車	住居	19.6 km	40分			
<input type="checkbox"/> 2							
<input type="checkbox"/> 3							
<input type="checkbox"/> 4							
<input type="checkbox"/> 5							
<input type="checkbox"/> 6							
<input type="checkbox"/> 7							
他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等		バス(名鉄近鉄) 徒歩				総通勤距離	19.6 km
						総所要時間	40分



記入上の注意

- 1 「通勤方法の別」欄には、通勤の順序に従い徒歩、自動車、〇〇線、〇〇新幹線等の別を記入する。
- 2 「距離」欄及び「総通勤距離」欄には、小数点以下第1位まで記入すること。
- 3 「乗車券等の種類」欄には、定期券(6箇月)、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記入する。
- 4 「左欄の乗車券等の額」欄には、定期券(6箇月)の価額、10枚綴回数券の額等乗車券に応ずる額を記入する。
- 5 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記す。
- 6 「他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等」欄には、自動車等を使用することを常例とする職員で通勤距離が15km以上であるものが交通機関を利用するとした場合にはその名称、利用区間等を記入し、交通機関利用者の場合は代替交通機関について記入する。
- 7 通勤の実情の一部に変更がある場合には、変更内容に関係のない事項の記入を省略することができる。
- 8 新幹線鉄道等の特別急行列車、高速自動車国道等利用者は、第2号様式の4その2を添付し、必要事項を記入する。

通勤手当認定簿

氏名		所属		文		事実発生年月日		平成19年11月12日									
<input type="checkbox"/> 回数券等を使用して利用する交通機関等がある交替制勤務に従事する職員等				算出式		提出年月日		平成19年11月13日									
平均1箇月当たりの通勤所要回数				回		受理年月日		平成 年 月 日									
順路	算出の基礎となる普通交通機関等		定期券回数券その他	運賃等の額の算出基礎		運賃等相当額		1箇月当たりの運賃等相当額	普通交通機関等の認定期間	取扱者認印	支給月 (支給月に○印を付す) (毎月の場合は省略可)						備考
	普通交通機関等の名称	利用区間		回数券その他	定期券	回数券その他	定期券				普通交通機関等の認定期間	1	2	3	4	5	
普通交通機関等利用者	1	都営有楽町線	金銭 カード 回数券	3600 × 5000 / 5000 × 2 × 2 = 12813		12813 円	(箇月)	12813 円	平成 年 月から 平成 年 月まで		1	2	3	4	5	6	
	2	有楽町線	定期券		14.5km		14880 円	(1 箇月)	14880 円	平成 年 月から 平成 年 月まで		1	2	3	4	5	6
	3	有楽町線	現金	100 × 2 / 2 = 4200		4200 円	(箇月)	4200 円	平成 年 月から 平成 年 月まで		1	2	3	4	5	6	
	4						円	(箇月)	円	平成 年 月から 平成 年 月まで		1	2	3	4	5	6
1. 1箇月当たりの運賃等相当額の合計額								31893 円	年 月 日改正	円	年 月 日改正	円					
自動車等の額 (条例第12条の6第2項第2号の額)(自動車等の使用距離 19.6 km)				改正	12800 円	平成19年12月 平成 年 月まで											
普通交通機関等と自動車等の併用者 規則第29条の9の2の2 <input type="checkbox"/> 第1号 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号				1箇月当たりの運賃等相当額と 自動車等の額の合計額		円	年 月 日改正	円	年 月 日改正	円							
1箇月当たりの運賃等相当額の合計額又は 1箇月当たりの運賃等相当額と自動車等の額の 合計額が55,000円を超えるとき				55,000 円 × (箇月) = 円		平成 年 月から 平成 年 月まで				1	2	3	4	5	6		

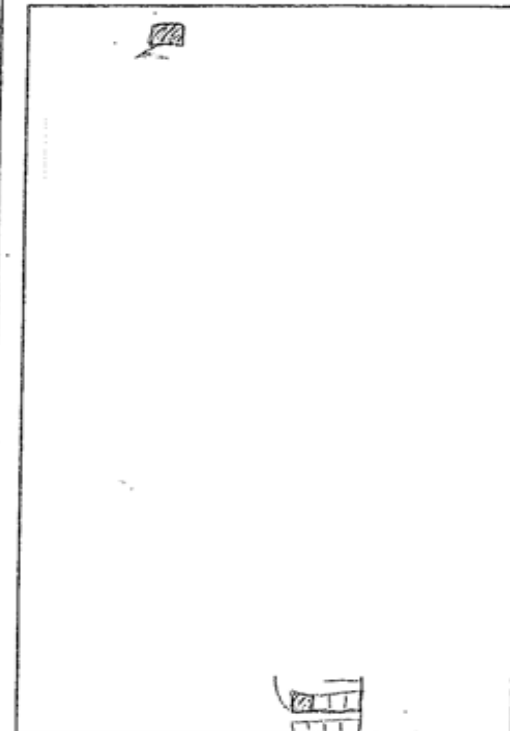
※ 運賃等の額に改定があった場合における「普通交通機関等の認定期間」の「平成 年 月まで」は、改定があった月(定期券の通用期間中であるときは、支給単位期間等に係る最後の月)を記入する。

通 勤 届

(19年11月13日提出)

通勤経路の略図 (経路朱線)

任命権者 岐阜県教育委員会 様		勤務公署名 交					
職名 養護助教諭		所在地 岐阜県	氏名 印				
住居 岐阜県							
給与規則第29条の3の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。							
届出の理由 (該当する <input type="checkbox"/> にレ印を付する。)		<input type="checkbox"/> 直前の届出の区間と同一の区間がある。 (該当する区間に係る順路欄の <input type="checkbox"/> にレ印を付する。)					
<input type="checkbox"/> 1 新規 (<input type="checkbox"/> 異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合) <input checked="" type="checkbox"/> 2 住居の変更 <input type="checkbox"/> 3 通勤経路又は方法の変更 <input type="checkbox"/> 4 運賃等の負担額の変更 <input type="checkbox"/> 5 その他 ()		届出の理由が生じた日 平成19年11月12日					
順路	通勤方法の別	区 間	距離	所要時間	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備考
1 <input type="checkbox"/>	自動車	住居 から (經由) まで	20.0 km	40分		円	
2 <input type="checkbox"/>		から (經由) まで	. km	分		円	
3 <input type="checkbox"/>		から (經由) まで	. km	分		円	
4 <input type="checkbox"/>		から (經由) まで	. km	分		円	
5 <input type="checkbox"/>		から (經由) まで	. km	分		円	
		から (經由) まで	. km	分		円	
		から (經由) まで	. km	分		円	
他に利用できる交通機関等 の名称及び利用区間等		岐阜県バス		総通勤距離	20.0 km		
				総所要時間	40分		



記入上の注意

- 1 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、〇〇線、〇〇新幹線等の別を記入する。
- 2 「距離」欄及び「総通勤距離」欄は、小数点以下第1位まで記入すること。
- 3 「乗車券等の種類」欄には、定期券(6箇月)、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記入する。
- 4 「左欄の乗車券等の額」欄には、定期券(6箇月)の価額、10枚綴回数券の額等乗車券に応ずる額を記入する。
- 5 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
- 6 「他に利用できる交通機関等の名称及び利用区間等」欄には、自動車等を使用することを常例とする職員で通勤距離が15km以上であるものが交通機関を利用した場合にはその名称、利用区間等を記入し、交通機関利用者の場合は代替交通機関について記入する。
- 7 通勤の実情の一部に変更がある場合は、変更内容に関係のない事項の記入を省略することができる。

通勤方法、通勤経路、通勤距離等の記載事項は事実と相違ないことを証明します。

交通用具使用に係る届出通勤距離

通勤距離欄による距離 (A) 19.9 + (B) 0.7 = 20.0 Km

住居から最寄りのポイントまでの距離の測定方法

(A) 住居の最寄りのポイント表示 (B) 住居からポイントまでの距離

19年11月13日 校長名



距離図は、拡大や縮小をせずにコピーする。
自宅の位置を地図に書き込み、通勤経路を
朱書する。

職員住所登録 / 変更

平成19年11月13日

職員番号	氏名
------	----

変更前			
居住開始年月日	平成19年 4月 1日		
市町村コード	21421		
郵便番号	〒501 - - -		
電話番号	- - - 3		
住所	岐阜県		
世帯区分	その他	世帯区分コード	0
住居区分		住居区分コード	
赴任状況		赴任状況コード	
通勤方法	通勤方法名		通勤方法名コード
	1 .	自動車	G
	2 .		
	3 .		
所要時間	30		
変更後			
居住開始年月日	平成19年11月12日		
市町村コード	21202		
郵便番号	〒503 - - -		
電話番号) - - -		
住所	岐阜県		
世帯区分	その他	世帯区分コード	0
住居区分	自宅	住居区分コード	1
赴任状況		赴任状況コード	
通勤方法	通勤方法名		通勤方法名コード
	1 .	自動車	G
	2 .		
	3 .		
所要時間	40		

この写は原本と相違ないことを証明します

平成 年 月 日

署名

校長

印